

お墓をキレイにしませんか？

～ お墓で花火!? ～

有限会社 福井石材
代表取締役 福井 基紘

あなたのお墓のマナー知っていますか？

お墓参りは宗旨、宗派によって異なったり、地域によってかなり違うことがあります。私個人としてはお墓参りは、“ご先祖様に感謝し、自分自身の気持ちを整理・浄化する行為”なので、最低限のマナーの中でなさりたいようにすれば良いと思うのですが、中にはお墓参りの方法を規制しているところもあります。

例えばローソクです。仏教であればお墓にお線香を手向ける際、ローソクに火をつけますが、そのローソクに火をつけること自体を禁止、またはできればしないでほしいと規制している所があります。これは万が一、ローソクの火が周りのものに燃え移ってしまっただけで大変だという理由からです。お参り際にはライターで直接お線香に火をつけてもいいですし、ホームセンターなどに約5分ほどで燃焼する2～3センチの短いローソクがありますので、そちらを使われてもよいと思います。規制されていない墓地でも、火災予防として是非意識していただきたいです。

ちょっと変わったお墓参りをご紹介

この地域では、お墓参りは騒がず粛々とするのが良いとされていますが、全国には色々なお墓参りの形があります。中でも私が変わってるなあと思ったのが、長崎県のお盆時期のド派手なお墓参りです。なんとお墓で花火をします。線香花火みたいに静かなものだけではなく、ロケット花火



や爆竹などもやるそうで、“ピューピュー！バンバンッ！”なんとも賑やかなお参りです。ラジオで長崎出身のタレントさんが、小さい頃から花火ができるという理由でお墓参りを楽しみにしていたと話していました。

さすがにこの辺では怒られてしまいますが、お墓参りが楽しみという感覚は素敵なことだと思います。お墓参りに楽しみを見つけて、多くの方にいつまでも“お墓参り”という尊い文化を続けていただきたいです。

お墓の悩みは簡単に解決できる!?

墓石店を営んでいる私のもとに寄せられるお問い合わせの中に“お墓の引越しについて”があります。「手続きの仕方が良く分からない」、「引越したいと思っているが金額が高そうなので、中々行動に移せない」という方が多くいらっしゃいます。

しかし、手続きは基本的にはそんなに難しいことではありません(場合によっては複雑な場合もあります)。ただ、普段聞き慣れない言葉や手続きが多いので、一般の方がやろうとすると難しくなってしまいます。金額に関しても墓地(現状と移転先)の住所と、お墓の写真を持って墓石店に行けば、ある程度の見積もりをつくってくれます。お墓の問題は、各家庭さまざまですが、色々悩まずに是非参考程度で問い合わせしてみてください。意外と簡単に答えが出るものです。

お墓の問題が解決すれば、気持ちも晴れやかに清々しく一新されることでしょう。ご先祖様がきつとあなたを守ってくださいませ。